

令和4年度

# 学生によるオレンジリボン運動

国際こども・福祉カレッジ 実施報告書



実施主体 国際こども・福祉カレッジ 福祉心理学科 1年生

実施内容 学校イベント、学校周辺のお店に協力依頼、地域イベント、  
学校ホームページなどにより子ども虐待防止の啓発を行った

## ①事前に取り組んだ内容

- ・ オレンジリボン運動が始まった背景を学生個々が調べた。
- ・ NHK プロフェッショナル仕事の流儀「傷ついた親子に幸せを  
小児神経医 友田明美」をクラス全員で視聴。
- ・ クラス内でグループに別れ、①子ども虐待とは②虐待の実態③虐待が起  
こる背景④虐待がその後の人生に及ぼす影響⑤相談機関、援助施設につい  
てそれぞれ調べ、模造紙にまとめた。それに基づき相互学習を行った。
- ・ オリジナル啓発チラシ、啓発動画、オレンジリボンの作成。

## ① 実施期間に取り組んだ具体的内容

- ① 7月
  - ・ 夏フェス（夏の当校の文化祭）の来場者へのチラシ、リボン配布による啓発活動
- ② 11月
  - ・ 新潟市で行われたオレンジリボンリレーマラソンへの参加。
  - ・ 学校前通りの地域の方へチラシ、リボン配布による啓発。
  - ・ 学校周辺のお店にチラシと、リボンを置いてもらい配布してもらった。
  - ・ 当校の保育士、幼稚園教諭を目指す学生に子ども虐待についてプレゼンテーションを実施した。

## ③オレンジリボン運動を終えて・・・

社会福祉士を目指す福祉心理学科  
1年生がオレンジリボン運動を通し  
て、子ども虐待について関心を持ち  
学ぶきっかけとなった。またオレンジ  
リボン運動の具体的な活動内容を  
考え、実施する中で、人間的にも成  
長することができたと思われる。



【学校名】国際こども・福祉カレッジ <http://www.wm-c.ac.jp/>